

グリーン・ツーリズム活動の活動例

活動の区分		内 容
(1) 農業・農村の体験、学習活動	農作業体験	食農教育や農業への理解促進を図ることを目的に、米作りや野菜づくり等の植付けから収穫、家畜の飼育から乳搾りなどの農作業を体験する交流活動
	森林、自然体験	自然と森林のしくみ、森林づくりと林業など森林を取り巻く自然環境を学び、体験する交流活動
	農家民宿	農村地域に訪れた人を宿泊させ、農作業体験や郷土料理の調理体験、地域人々とのふれあい等を提供する交流活動
	援農ボランティア	農業者の高齢化や担い手不足等から起きる未利用農地の発生を防ぎ、自然環境の維持を含めた農業を守ることを目的に、農作業を手伝う交流活動
	林業ボランティア	植林や、密集しすぎた木や枯れた木を切り倒す除間伐、枝打ち等の作業を手伝う森林づくりの交流活動
(2) ふるさとの保全、保存活動	景観の保全	人の心にやすらぎを与える農村の原風景を維持し続けるため、農村の良好な景観形成及び農村の豊かな自然環境の保全・再生に向けた交流活動
	棚田の保全	農村地域の過疎・高齢化が進む中、農作業が困難な傾斜地にある棚田を、国土の保全、水源のかん養、良好な景観保全などの多面的機能に対する理解促進を図るとともに、人々の心の潤いと安らぎを与える新たな利活用に向けた交流活動
	荒廃地の復元	農業者の高齢化や担い手不足等から起きる未利用農地の発生、遊休農地化や荒廃化が進む中で、農地の保全や生産性の高い農地への復元に取り組む交流活動
	伝統文化の保存・伝承	地域特有の文化資源として保存・伝承されてきた伝統芸能や伝統行事への参加を通して、地域振興に活用するとともに、後継者の確保・育成を図る交流活動
(3) 食文化とのふれあい活動	農産物等直売所	地域の農業者が生産した農産物等を直接販売し、地域農産物の普及宣伝及び消費拡大を図るとともに、地産地消を通して安心・安全な農産物を求める消費者との交流活動 ※ 八百屋・スーパー等と差別化が図られていること
	農家レストラン	地域食材の調理や加工を通して伝統料理やふるさとの味の伝承に努めるとともに、地域食材を活用した食事の提供などを通じた交流活動 ※ 農家自ら又は農家との密接な連携の下で、その農家が生産した食材又は地域の食材を使って調理・提供し、当該地域に立地していること
	観光農園	観光客やオーナー制度会員等に対して、果樹や農産物のもぎとり、収穫体験を通して直接農産物の販売等を行う交流活動
	伝統料理の調理体験	郷土料理、伝統料理の調理体験を通して、「食」の大切さに対する意識の向上とともに、地域の歴史、文化にふれる交流活動

○ 鹿児島市内の団体及び個人による、鹿児島市内（主に農村地域）での交流活動です。

○ 広く市民や観光客等に参加の機会を提供している交流活動です。